

大阪公立大学生生活協同組合

2026年度 通常総代会 議案書

2026年5月25日（月） 18時30分より

（受付 18時00分より）

大阪公立大学 森之宮キャンパス 403 教室

この議案書は、総代会当日ご持参ください。

議案書目次

第一号議案	2025年度事業報告書・決算関係書類承認の件	—	1
	2025年度事業報告書	—	1
	事業報告書の附属明細書	—	19
	2025年度決算関係書類	—	20
	損失金処理案	—	22
	決算関係書類の附属明細書	—	27
	2025年度監査報告	—	37
	諸活動報告	—	39
第二号議案	2026年度事業計画及び予算決定の件	—	49
	2026年度活動方針（案）	—	49
	2026年度予算・事業計画（案）	—	52
第三号議案	定款の一部改定の件	—	55
第四号議案	役員報酬決定の件	—	56
	2026年度役員選挙の件	—	57

第一号議案

2025年度事業報告書・決算関係書類承認の件

2025年度事業報告書

2025年3月1日から2026年2月28日まで

作成 2026年4月1日

備付 2026年4月28日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号

大阪公立大学生生活協同組合

理事長 辻 洋

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主 な 事 業 品 目 等	
供給及び 利用事業	物品供給	書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、家具、その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業
	サービス供給	組合員に食事を提供する事業 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業 マンション、下宿の斡旋および管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
その他	組合員のための共済の業務受託事業、就職支援事業	

2 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

1 事業の経過及びその成果

(1) 事業方針

「森之宮キャンパス福利厚生事業運営を成功させます」「食を中心とした事業を再構築し、組合員の食に貢献します」を基調方針に掲げました。特に2025年9月の森之宮キャンパス開設に伴う諸準備は、大きな取り組みとなります。

(2) 経済および事業環境

物価上昇や人件費上昇に伴う価格改定など、組合員の負担という側面では厳しい情勢が続いています。2025年3月には食堂イトインの価格改定を行いました。

また、大学の環境も大きく変わりました。2025年9月の森之宮キャンパス開設はもちろんです。それに伴う羽曳野キャンパス閉鎖（店舗閉鎖）や既存キャンパスの滞在学生人口減など、利用が大きく減少するキャンパス環境に見舞われました。

(3) 事業の状況

森之宮キャンパスでの事業は、大学の「スマートユニバーシティ」構想に合わせ、今までにない事

業を複数用意しました。

大学生協事業連合が開発した「大学生協モバイル決済」を先行導入し、事前決済でテイクアウトフードを便利に購入頂ける「OMU Bento Hub」。大学生協初のウォークスルー型無人店舗「OMU Base」。「OMU Shop」では大学生協電子マネーやミール専用のセルフレジを6台導入しました。「OMU Dining」ではホールや待ち列の混雑状況を可視化し、大学サイネージやメニューアプリ「Co-Menu」で配信するなど、学生の利便性をICT技術で向上させる取り組みを多く進めました。

一方で、羽曳野キャンパスの食堂・売店は同キャンパスの閉鎖に伴い2025年8月で営業を終了しました。食堂では最終週に「ありがとうメニュー」を提供し、多くの方に最後までご利用頂きました。

また、森之宮キャンパス開設に伴い1年生、2年生の一部がいなくなる杉本・中百舌鳥キャンパスでは後期から営業時間の縮小や店舗再編を行いました。

杉本キャンパス南食堂は、大学から貸与頂いている建物の耐震対策状況も相まって、休業としました。以降は北食堂に食堂事業を一本化しています。

「食」を中心とした事業では、今まで回数券方式であったミールパスを定期券方式のミールシステムに変更し、合わせてショップでもテイクアウト弁当に加えパン・弁当類にも使えるようにしました。これで、「どの店舗でも昼食利用はお任せください」とアピールできるようになりました。

大学生協電子マネー・ミールシステムを軸としたキャッシュレス利用の促進を引き続き行いました。特に森之宮キャンパスでは、大学生協電子マネーやミールシステムを利用して頂いている前提でのサービスを積極的に導入しており、公立大生協のインフラとして欠かせないものとなっています。

(4) 業績

1) 組合員数および出資金

当期末の組合員数は19,446人です。当期末の出資金は5億1,989万円です。

組合員数は昨年度より増加しており、また出資要請口数の変更による組合員一人あたりの出資金額の増加により、出資金額は増加しています。この影響は今期までと想定しています。

2) 供給事業

総供給高は14億9,270万円で、引き続き15億円を下回る結果となりました。昨年度より2.8%の増加、予算比で△8.3%の未達成でした。

2025年9月から森之宮キャンパスの各店舗が開店しましたが、その一方で既存キャンパスの学生滞在人口の大幅な減少による供給減が顕著になっています。

また、新入生向けの教材PCなどの利用は引き続き伸張しており、新学期事業は必要な柱となっています。

一方、書籍事業や情報機器を中心とした公費需要は前期に続き減少傾向にあります。

3) その他事業

各種収入の合計は7,574万円で、昨年度より9.9%増加、予算比では18.0%の超過達成でした。

2025年度新入生の共済加入数が計画より増加し、共済受託手数料が前年を超過しほぼ予算通りでした。合わせて、その他手数料収入も好調でした。一方で昨年度に引き続き不動産賃貸収入で一部滞納が発生しており、借主と協議を続けています。

4) 事業経費

人件費は2億8,878万円で昨年度より2,689万円増加、物件費は2億255万円で昨年度より3,134万円増加しました。

人件費は森之宮キャンパス開店に伴うスタッフ数増加が主な要因です。また昨年度と同様、最低賃金改定の影響や正規職員賞与で予算を上回る実績となったことも要因となっています。

物件費は森之宮キャンパス開店に伴う消耗品費や広報費などの初期費用が含まれます。また、羽曳野キャンパス撤収に伴う見込み以上の費用も予算外として計上しています。なお、水道光熱費は予算通りで収まりました。

5) 事業外損益

事業外収入は2,429万円、事業外費用は191万円でした。事業外収入には未返還出資金の処理が含まれています。

6) 特別損益

特別利益はなく、特別損失は固定資産の除却損です。

7) 当期剰余金

法人税など118万円を支払ったあと、5,259万円の赤字となりました。

2 対処すべき重要な課題

(1) 事業の展望と課題

2025年9月に開設された森之宮キャンパスの福利厚生事業については無事開設することができましたが、今後新生を迎え、2026年度からフル稼働することになります。大学との関係でも、経営再建の視点からも、滞りなく進める必要があります。

合わせて、キャンパス人口が激減した杉本キャンパスの効率的な運営、2027年度に予定される高専移転を控えた中百舌鳥キャンパスの受入準備を進めていかなければいけません。

2025年度 決算状況ダイジェスト

【損益計算書ダイジェスト】

(単位：千円)	内容	本年実績	対前年増減	増減率(%)	対予算増減	増減率(%)
供給高	組合員・大学の利用金額	1,492,710	41,086	2.8%	▲ 134,878	▲ 8.3%
供給剰余	上記の利用による粗利益	341,810	28,019	8.9%	▲ 39,662	▲ 10.4%
GPR	供給高に占める剰余割合	22.9				
その他収入	事業による手数料	75,741	6,851	9.9%	11,565	18.0%
事業総剰余	収入の総額	417,551	34,870	9.1%	▲ 28,097	▲ 6.3%
人件費	職員の給与など	288,782	26,897	10.3%	▲ 556	▲ 0.2%
物件費	消耗品や水光熱費	202,555	31,349	18.3%	13,119	6.9%
総経費	人件費や物件費	491,336	58,247	13.4%	12,562	2.6%
事業剰余金	事業での利益	▲ 73,785	▲ 23,376	46.4%	▲ 40,659	▲ 122.7%
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	▲ 51,406	▲ 19,211	59.7%	▲ 37,100	▲ 259.3%
税引前剰余	税金支払前の利益	▲ 51,406	▲ 19,211	59.7%	▲ 51,406	0.0%

【店舗別決算状況ダイジェスト】

	中百舌鳥購買			りんくう購買			杉本シェリー		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	451,471	352,349	316,539	15,598	12,610	13,636	520,211	395,185	366,282
供給剰余金	70,128	51,616	46,418	3,259	2,895	2,800	69,760	51,660	47,606
事業総剰余	71,765	53,209	47,713	3,273	2,955	2,800	73,253	54,705	50,414
人件費合計	37,026	36,072	31,490	2,912	3,162	2,914	40,916	32,865	38,214
物件費合計	6,807	5,901	4,866	215	600	404	11,030	10,389	9,966
事業剰余金	27,931	11,236	11,357	146	▲ 807	▲ 518	21,307	11,451	2,235

	阿倍野リンク			羽曳野購買			森之宮ショップ		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	159,929	195,970	186,431	6,764	9,610	6,661	0	268,255	268,124
供給剰余金	21,390	27,041	22,591	1,391	1,239	959	0	45,205	50,117
事業総剰余	21,778	27,516	23,093	1,396	1,239	959	0	45,405	50,234
人件費合計	23,375	20,275	18,655	2,905	1,661	1,774	0	18,789	13,817
物件費合計	8,128	4,060	3,996	312	336	258	0	5,791	7,136
事業剰余金	▲ 9,725	3,181	442	▲ 1,822	▲ 758	▲ 1,073	0	20,825	29,281

	森之宮無人店舗			学びと成長事業部		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	0	6,344	1,116	15,650	18,100	18,401
供給剰余金	0	1,536	210	▲ 1,188	8,650	5,514
事業総剰余	0	1,536	210	22,123	36,050	40,018
人件費合計	0	0	0	7,969	9,300	8,719
物件費合計	0	2,294	1,716	5,157	4,240	5,179
事業剰余金	0	▲ 758	▲ 1,506	8,997	22,510	26,120

	中百舌鳥食堂			羽曳野食堂			りんくう食堂		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	97,550	101,791	89,749	2,294	905	835	2,075	2,204	2,048
供給剰余金	53,077	55,800	49,128	860	499	142	996	1,223	914
事業総剰余	55,942	57,735	51,149	860	499	142	996	1,223	914
人件費合計	26,428	22,856	19,392	2,154	1,111	1,020	1,815	1,828	1,865
物件費合計	12,192	13,575	9,905	741	435	1,019	1,112	779	1,133
事業剰余金	17,322	21,304	21,852	▲ 2,036	▲ 1,047	▲ 1,897	▲ 1,931	▲ 1,384	▲ 2,084

	中百舌鳥ベーカリー			杉本北食堂			杉本南食堂		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	8,403	9,479	6,769	53,408	53,639	50,427	40,563	27,684	21,854
供給剰余金	4,728	5,100	4,006	30,828	27,436	28,606	25,506	17,142	14,067
事業総剰余	4,728	5,100	4,006	31,968	28,110	29,669	25,757	17,188	14,067
人件費合計	3,758	3,251	3,606	17,595	18,452	20,821	14,021	7,734	8,194
物件費合計	1,069	908	843	6,947	6,775	8,332	5,466	5,010	3,631
事業剰余金	▲ 99	941	▲ 443	7,427	2,883	516	6,271	4,444	2,242

	阿倍野アゼリア			中百舌鳥セリーゼ			森之宮食堂		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	56,833	65,565	64,999	20,876	23,448	15,589	0	78,446	55,204
供給剰余金	30,580	36,643	35,053	11,155	12,663	8,630	0	40,455	28,991
事業総剰余	30,582	36,643	35,053	11,155	12,663	8,630	0	41,655	29,123
人件費合計	19,807	21,790	20,958	5,195	4,823	4,188	0	21,163	21,518
物件費合計	8,153	7,775	8,432	2,374	2,128	2,069	0	14,757	18,813
事業剰余金	2,622	7,078	5,663	3,586	5,712	2,373	0	5,735	▲ 11,207

	森之宮カフェ			総務部		
	前年実績	本年予算	本年実績	前年実績	本年予算	本年実績
供給高	0	6,004	8,045	0	0	0
供給剰余金	0	3,449	5,602	▲ 8,678	▲ 8,780	▲ 9,543
事業総剰余	0	3,449	5,602	27,108	18,768	23,756
人件費合計	0	2,489	3,435	56,008	61,717	68,204
物件費合計	0	812	1,519	101,503	102,871	113,339
事業剰余金	0	148	648	▲ 130,403	▲ 145,820	▲ 157,786

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	2022年度	2023年度	2024年度	本年度
組合員数	18,269	19,289	19,058	19,446
出資金額	442,679,200	485,952,400	495,372,800	519,891,200
供給高	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003	1,492,709,900
その他事業収入	65,079,740	71,602,256	68,889,351	75,740,640
経常剰余金	△ 36,514,951	△ 6,439,394	△ 32,195,114	△ 51,405,997
総資産	963,951,175	923,079,218	833,071,928	773,318,567
純資産	411,587,482	447,214,888	423,336,636	395,262,487

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位：円

項目	2022年度	2023年度	2024年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	667,439,937	609,025,122	593,212,742	602,802,406
書籍	321,773,115	282,300,208	265,832,674	257,172,179
食堂	262,909,621	279,969,027	305,641,197	350,920,957
旅行サービス	268,637,413	292,466,382	286,945,678	281,810,397
その他	△ 37,023	△ 30,584	△ 8,288	3,961
合計	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003	1,492,709,900
[業態別供給高]				
店舗	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003	1,492,709,900
合計	1,520,723,063	1,463,730,155	1,451,624,003	1,492,709,900

2) 供給高の事業所別内訳

単位：円

店舗名	2022年度	2023年度	2024年度	本年度
[杉本キャンパス]				
シェリー	512,712,042	510,397,061	520,211,306	366,283,023
北食堂	41,899,036	46,756,408	53,407,801	50,427,411
南食堂	42,032,087	39,613,630	40,562,893	21,854,282
[阿倍野キャンパス]				
リンク	205,103,797	169,012,881	159,928,562	186,430,854
アゼリア	59,795,711	55,151,159	56,833,359	64,998,715
[中百舌鳥キャンパス]				
食堂	83,388,102	90,067,384	97,549,612	89,749,057
ベーカリー	7,772,453	8,814,578	8,402,754	6,769,340
セリーゼ	16,946,185	18,582,674	20,875,786	15,589,270
書籍購買	509,748,465	484,987,578	451,470,863	316,538,920
[羽曳野キャンパス]				
食堂	2,551,295	2,605,129	2,294,073	835,040
購買	7,848,281	8,561,574	6,763,844	6,661,022
[りんくうキャンパス]				
食堂	1,651,582	1,725,029	2,075,161	2,048,003
購買	15,070,973	13,671,265	15,598,328	13,636,298
[森之宮キャンパス]				
OMU Dining	-	-	-	55,203,910
OMU Shop	-	-	-	268,124,343
OMU Café	-	-	-	8,044,628
OMU Base	-	-	-	1,115,612
[学び事業部]				
自主講座運営	14,203,054	13,783,805	15,649,661	18,400,172
合計	1,520,723,063	1,449,946,350	1,435,974,342	1,492,709,900

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

単位：人

共済事業の種類	加入者			
	元受団体名	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	日本コープ共済連	6,928	6,755	102.6%
合 計		6,928	6,755	102.6%

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位：千円、件

共済事業の種類	元受団体名	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
		本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	日本コープ共済連	98065	96,812	101.3%	606	526	115.2%	38,102	29,856	127.6%
合 計		98,065	96,812	101.3%	606	526	115.2%	38,102	29,856	127.6%

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

該当する事項はありません。

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

施設投資概況表

施設・設備名	所在地	摘要
ドレンアップポンプ	大阪市住吉区杉本3-3-138	25年3月取得
PaySpot	大阪府堺市中央区学園町1-1	25年3月取得
食用油活性化装置	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年8月取得
森之宮店舗サイン一式	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
飯盛り機	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
食堂メニューサイネージ	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
無人店舗一式	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
ドレンアップポンプ	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
PaySpot	大阪市城東区森之宮森之宮2-1-132	25年9月取得
北食堂200V電源工事	大阪市住吉区杉本3-3-138	25年9月取得

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地	提携内容
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託

6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得

該当する事項はありません。

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受を受け、合併その他の組織の再編成

該当する事項はありません。

8 教育事業等の状況

単位：円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		0
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	各種組合員活動、組織部活動費用	421,323
広報費	組合員への広報宣伝活用に関わる費用	9,295,775
研修採用費	生協職員への教育事業に関わる費用	1,429,016
調査研究費	組合員への教育事業に関わる費用	449,835
合 計		11,595,949

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2025年5月26日		
総代会日現在総代数			160名
出席総代組合員数	本 人		6名
	代理人（委任）		0名
	書 面		119名
	計		125名
(重要な議事、議決事項および議決状況)			
第1号議案	2024年度事業報告書・決算関係書類承認の件		承認可決
第2号議案	2025年度事業計画及び予算決定の件		承認可決
第3号議案	監事監査規則改定の件		承認可決
第4号議案	役員報酬決定の件		承認可決
	2025年度役員選挙の件		全員信任

(注) 総代選挙は、総代選挙規約にもとづいて行なわれ、160人の定数に対して160人が立候補し、選挙の結果、2025年5月21日に当選人が公告されました。

2 組合員に関する事項

組合員出資金等増減表

単位：円

区 分	組合員数	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	19,058	1,238,432	495,372,800	25,993
当期増加分	3,884	281,341	112,536,200	-
当期減少分	3,496	220,045	88,017,800	-
期末現在	19,446	1,299,728	519,891,200	26,375

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長（代表理事）	辻 洋		2021年5月27日	2022年5月より理事長・員外
専務理事（代表理事）	藤井 貴浩		2020年6月3日	2020年6月より専務理事 大阪府生協連合会 常任理事 大学生協事業連合 監事
理事	小林 哲		2002年2月25日	経営学研究科 教員
理事	福島 祥行		2009年5月30日	国際基幹教育機構 教員
理事	小島 明子		2015年5月29日	生活科学研究科 教員
理事	高梨 友宏		2018年5月25日	文学研究科 教員
理事	中條 壮大		2020年6月3日	工学研究科 教員
理事	森田 裕之		2021年5月27日	情報学研究科 教員
理事	深野 政之		2021年5月27日	国際基幹教育機構 教員
理事	石橋 広記		2022年5月25日	理学研究科 教員
理事	片岡 正教		2022年5月25日	リハビリ学研究科 教員
理事	山本 和弘		2025年5月26日	理学研究科 教員
理事	伊賀 由紀子		2017年5月26日	学術研究支援部 職員
理事	清水 貴志		2022年5月25日	産学官民共創推進室 職員
理事	岩本 隆希		2022年5月25日	理学研究科 院生
理事	高瀬 虎ノ介		2024年5月27日	理学部 学生
理事	伊藤 竜之介		2025年5月26日	理学部 学生
理事	九内 千理		2024年5月27日	文学部 学生
理事	山内 颯人		2025年5月26日	法学部 学生
理事	川崎 萌美		2025年5月26日	経済学部 学生
理事	為石 真央		2025年5月26日	生活科学部 学生
理事	松田 悠杏		2025年5月26日	工学部 学生
特定監事	小形 健介		2025年5月26日	経営学研究科 教員
監事	松原 浩		2022年5月25日	国際基幹教育機構 教員
監事	西岡 孝晋		2021年5月27日	学術研究支援部 職員
監事	久野 真依		2025年5月26日	経営学研究科 院生

(2) 辞任した役員

役名	氏名	担当	辞任年月日	事由
理事	小林 哲		2026年3月31日	退職
監事	久野 真依		2026年3月31日	終了

(3) 役員賠償責任保険契約

当生協が2025年1月の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下の通り。

①保険名称	日本生協連 生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）
②保険契約者	日本生活協同組合連合会
③保険期間	2025年4月1日～2026年4月1日
④被保険者の範囲	当生協のすべての理事および監事
⑤保険契約の内容の概要	被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

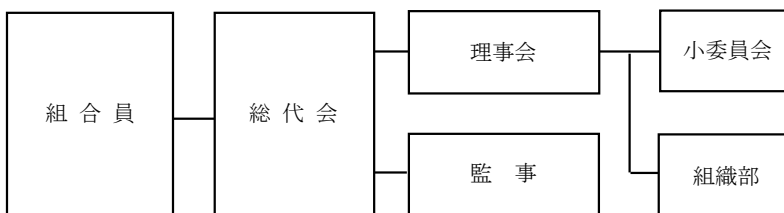
職員状況表

区 分		前期末数	当期末数	平均年齢、 平均勤続年数
正規職員		13名	12名	50.0歳 16.3年
定時職員	時 間 数 (総 数)	125,160時間 (194名)	117,550時間 (198名)	
	正規換算数	62.5名	58.8名	

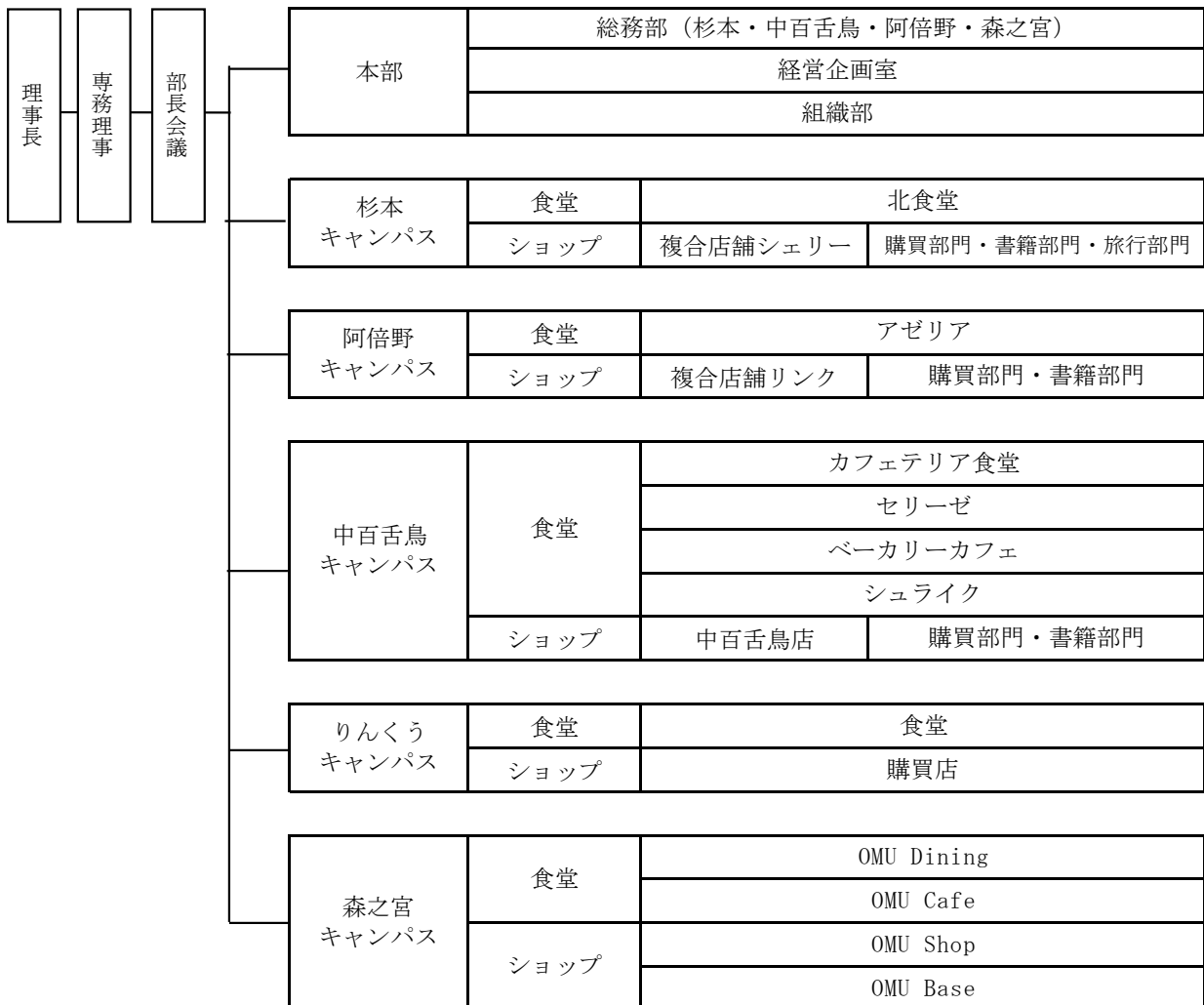
(注1) 正規職員の換算数は、年間2,000時間をもって1名として換算しています。

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	土地 (㎡)	建物 (㎡)		摘要	
			延床面積	面積		
総務部	大阪市 住吉区			81.42	大学無償貸与	
倉庫、更衣室				87.48	大学無償貸与	
シェリー				492.92	大学無償貸与	
シェリーサービスカウンター				38.88	大学無償貸与	
本館地区プレバブ				84.87	大学無償貸与	
北食堂				787.05	大学無償貸与	
南食堂				417.12	大学無償貸与	
リンク		大阪市 阿倍野区			120.00	大学無償貸与
更衣室				40.00	大学無償貸与	
アゼリア				570.00	大学無償貸与	
総務・書籍購買店舗	堺市中区			295.72	大学無償貸与	
事務室、倉庫				115.51	大学無償貸与	
テント敷地		30.39			大学無償貸与	
コープセンター				20.75	大学無償貸与	
カフェテリア食堂				371.90	大学無償貸与	
セリーゼ厨房				30.78	大学無償貸与	
ベーカリーカフェ厨房				36.09	大学無償貸与	
シュライク厨房				40.10	大学無償貸与	
和室、倉庫、控室				100.33	大学無償貸与	
理髪店				28.09	大学無償貸与	
自動販売機 (14台)			11.54		大学無償貸与	
コピー機 (4台)				3.88	大学無償貸与	
獣医学舎2階食堂厨房		泉佐野市 りんくう			55.51	大学無償貸与
獣医学舎2階購買店					45.12	大学無償貸与
自動販売機 (7台)	6.50				大学無償貸与	
コピー機 (図書室)				0.38	大学無償貸与	
1階厨房など	大阪市 城東区			233.81	大学無償貸与	
1階食堂ホール				636.16	大学無償貸与	
2階食堂ホール				227.64	大学無償貸与	
2階売店など				346.85	大学無償貸与	
4階カフェ				28.80	大学無償貸与	
1階ラウンジ無人店舗				15.97	大学無償貸与	
4階コピー機 (2台)				1.00	大学無償貸与	
倉庫	堺市中区	333.43		96.91	取得	

7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

該当する事項はありません。

8 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等	
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
所在地	東京都杉並区和田3-30-22	
代表者氏名	理事長 糊澤 能生	
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可	
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>	
設立の理由	<p>協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。</p>	
出資金及び総口数	出資金 4,899,690千円	総口数489,969口
当組合の出資額及び口数	出資金 50,440千円	総口数5,044口
決算月日	2025年2月28日	
主な出資生協	<p>全国大学生生活協同組合連合会 800,000千円</p> <p>東京大学消費生活協同組合 183,080千円</p> <p>立命館生活協同組合 158,190千円</p> <p>京都大学生生活協同組合 140,310千円</p> <p>東北大学生生活協同組合 136,660千円</p> <p>その他184大学生生活協同組合 3,452,900千円</p>	
当組合の関係役員	監事 藤井貴浩 (非常勤/無給)	

(2) 事業連合の決算概況

単位：千円

資産・負債・純資産の状況		
法人名		大学生協事業連合
科目\決算期		2026年2月28日 (59期)
資産の部	流動資産	33,299,501
	固定資産	7,526,231
	資産合計	40,825,732
負債の部	流動負債	36,077,941
	固定負債	1,764,140
	負債合計	37,842,081
純資産の部	出資金	4,899,690
	剰余金	△ 1,916,039
	評価・換算差額等	-
	純資産合計	2,983,650
負債及び純資産合計		40,825,732

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2026年2月28日)

単位：千円

損益の状況		
科目\決算期間		2025年3月1日～2026年2月28日
供給高		93,646,504
供給剰余金		1,924,368
事業剰余金		308,182
経常剰余金		443,777
当期剰余金		422,988
当期未処理剰余金		△ 1,916,039

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では、大学生協事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

単位：円

区分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収益	費用	その他
大学生協事業連合	0	225,025	1,188,007,304	86,214,980	0	0	0
対取引高率 (%)			95.84%				

9 その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 当組合の内部統制に関する基本方針

2023年9月理事会で、「内部統制の整備に関する基本方針」を議決しました。

そこで掲げた項目は次の通りです。

- 1 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
- 2 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います。
- 3 損失の危険の管理を行います
- 4 財務報告を適正に作成します
- 5 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします
- 6 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

(2) 当組合の内部統制に関する2025年度行動計画(2025年4月理事会)

- 1 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
 - ア 理事会・代表理事は、法令や定款の遵守が重要であり、経済的利益に優先することを自覚して、常にこの立場で意思決定・業務執行に当たります。
 - イ 理事会は、生協法をはじめ各種法令を遵守し、もし生協や役職員が法令に反する行為をしていることに気づいたときは、そのままにせず、是正に向けて行動します。
 - ウ 理事会は、生協法に反しないように定款を定め、生協法及び定款に基づき規約・規則等を整備します。定めた規則等は必要に応じて参照し、実態と規則等とが異なるときは、「規則等に実態を合わせる」または「より適切な内容になるよう規則等の内容を改める」等の措置をとります。規則等と実態との不一致を放置しません。
 - エ 総代選挙、総代会の招集手続き、役員選挙、総代会当日の運営などを、生協法や定款・規約にもとづいて適切に実施し、もし不備があれば、遅くとも翌年までに改めるよう努力します。
- 2 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います
 - ア 理事会は、法令の定めにもとづいて総代会の議案書(事業報告書、決算関係書類など)を作成し、総代への提供・事務所への備置き・保存等を法令に沿って行ないます。
 - イ 理事会は、総代会・理事会の議事録を法令・定款に則って作成し、適切に保存・管理します。理事会に出席した理事と監事は、理事会議事録の内容を確認し、議事録に署名または押印します。
 - ウ 理事会は「文書取扱及び管理規則」を定め、代表理事・職員等は「文書取扱及び管理規則」に基づき文書を適正に取り扱います。
 - エ 理事会は「組合員への情報開示規則」を定め、組合員や債権者から情報の開示請求があったときは、法令・定款・規則にもとづき速やかに開示の可否を判断し、開示請求に適切に対応します。
 - オ 各役職員は、自らが関与したさまざまな書類を漫然と持ち続けることなく、常に「いつまで保存すべきか、廃棄すべきか」を考え、保存する書類には、「いつまで保存し、いつになったら廃棄するか」を明示するよう努めます。

カ 各役職員は、保存すべきか廃棄すべきか判断がつかない書類等があるときは、それを判断なしに持ち続け、あるいは漫然と後任者に引き継ぐのではなく、上司等に相談するなどして保存するか廃棄するかを決め、自分のときにその書類の取扱いを決めるよう努めます。

3 損失の危険の管理を行います

ア 理事会は、危機管理規則を制定するとともに、専務理事の提案に基づき「想定される代表的な危機と対応計画」を年1回以上審議・決定します。

イ 特に、食中毒・個人情報事故を発生させると組合員にも大きな損害が及ぶことを自覚し、理事会で専務理事からこの危機への対処状況の報告を受け、確認します。

4 財務報告を適正に作成します

ア 理事会は、「たとえ赤字であっても、適正な財務報告を作成することが理事会の責務」と確認します。

イ 専務理事は、赤字隠し・不良資産隠しは法令違反で非常勤役員や組合員への背信行為だと自覚し、常に適正な財務報告をまとめ理事会に提案する姿勢を堅持します。

ウ 専務理事は、在庫・未収金・買掛金・預り金・出資金・固定資産などで実態と帳簿残高の差異が生じやすいことを踏まえ、部下と適切に分担して実態を帳簿残高に表現するよう努めます。また、職員に対し少なくとも毎年の決算の前（12－1月）に1回以上、「決算書に表現していない不良在庫・未収金等を正しく処理すること」を指示します。

エ 専務理事は、長期未回収の供給未収金について、年度末に残高確認書を発行し、適切な回収に努め、不良債権化を最小限に防ぎます。

5 理事・組織部員・学生委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします

ア 理事・組織部員・学生委員及び職員は、状況を正確に把握して、中期的な行動計画に沿って事業・活動を行うことでより高い成果を上げられることを確信し、系統的・目的意識的に努力を重ねるよう努めます。

イ 理事会は、理事会規則に基づき年10回程度開催し、必要な事項を文書または口頭で簡潔に報告し、理事会で議決すべき事項をもれなく決するほか、そのときどきの状況に応じた重要な事項について時間をとって協議し必要な意思決定を行います。

ウ 専務理事は、自らの重点や各職員の分担等が適切か、やめる業務はどれか、新しい課題を実行するために適切な配置がされているか、従来専務理事や正規職員が担当してきた業務のうち新たにパート職員に担わせる業務は何か等に十分な関心を払い、特に新年度の事業計画を検討する際にこれを文章化して理事会に報告します。

エ 専務理事及び各職員は、店舗等での現在の作業方法・分担・作業環境・各作業に要する時間・各日の投下労働時間等を当然だと考えず、意思と目標を持って改善をすすめ、経営効率を高め続けます。

6 監事監査がいっそう有効に行われるための環境を整備します

ア 理事会は、生協の健全な運営と社会的信頼確保のために、監事監査の環境整備が重要かつ必須であることを認識します。

イ 専務理事は、監事会に出席するなどして監事と定期的に協議し、相互認識を深めます。

ウ 代表理事・業務を分担して執行する理事等は、重大な法令・定款違反、重大な不正行為、生協に著しい損害を及ぼすおそれのある事実を発見したときは、直ちに理事だけでなく監事にも報告します。

エ 専務理事は、行政庁・全国大学生協連・事業連合・公認会計士等から重要な指摘・指導・勧告等を受け取ったときは、理事とともに監事にも報告します。

<内部統制の有効性を確保するために>

ア 理事会は、内部統制を適切に整備することが組合員と大学の付託に応える上で重要であると考え、継続的に内部統制の整備を図ります。内部統制の充実に資する全国大学生協連からの提起・自己チェック・会合への参加呼びかけ等を有効に活用します。

イ 専務理事は、年間方針の立案、毎理事会への報告を起草する際などに内部統制を考察・推進する時間を確保します。また、内部統制の個別課題（食中毒予防・個人情報や各文書の管理等）を担当する職員等を決め、整備の進行状況を理事会に報告します。

ウ 専務理事が今後体制を整備して、職員による内部監査を年に一回実施します。

<想定される代表的な危機と対応計画>

ア けが人を伴う事故などが発生した場合は、救急・警察への連絡、上司への連絡をすぐに行います。また、大学（学部）にも報告し、指示を仰ぎます。専務理事は状況の把握に努め、大学本部、理事・監事への報告を当日中に行い、また進捗状況を都度報告し、一体感を持って解決に当たります。解決後は理事会で報告し、共有します。

イ 森之宮キャンパス開設前の準備期間は、日常と違う環境であり、周りの環境により注意しながら業務を進める必要があります。専務理事・統括を中心に労働環境の整備を進めます。

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません

2025年度事業報告書の附属明細書

2025年3月1日から2026年2月28日まで

作成 2026年4月1日
備付 2026年4月10日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号
大阪公立大学生協同組合
理事長 辻 洋

1 役員報酬等の状況

(1) 役員報酬明細

単位：円

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	18～23人	2人	9,276,670	報酬の限度額総額12,000千円
監事	3～5人	1人	80,000	報酬の限度額総額250千円
合計	21～28人	3人	9,356,670	

(2) 役員退職金明細

単位：円

区分	支払人員	報酬等支払額
理事	0人	0
合計	0人	0

2 役員その他の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤の別	代表権の有無	氏名	兼務先名	兼務先での役職名
理事	常勤	有	藤井 貴浩	大阪府生活協同組合連合会 生活協同組合連合会大学生協事業連合 株式会社UCF	常任理事 監事 監査役

3 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

4 事業連合に関する事項

事業連合に対する債権・債務明細表

① 債権明細表

単位：円

区分	短期債権			長期債権		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	112,681,591	32,135,962	△ 80,545,629	0	0	0

② 債務明細表

単位：円

区分	短期債務			長期債務		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	100,698,571	116,235,821	15,537,250	0	0	0

5 その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

2025年度決算関係書類

作成 2026年4月1日
備付 2026年4月10日

大阪市住吉区杉本三丁目3番138号
大阪公立大学生活協同組合
理事長 辻 洋

1 貸借対照表

貸 借 対 照 表

(2025年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	614,181,792	流 動 負 債	353,235,855
現 金 預 金	291,710,268	買 掛 金	79,009,255
供 給 未 収 金	75,688,712	未 払 金	44,281,216
商 品 及 び 原 材 料	202,740,214	未 払 法 人 税 等	1,158,600
貯 蔵 品	1,290,000	未 払 費 用	18,290,239
立 替 金	82,763	前 受 金	140,855,141
未 収 消 費 税 等	7,236,700	預 り 金	63,838,592
前 払 費 用	202,840	賞 与 引 当 金	5,560,200
未 収 金	33,114,000	ポ イ ン ト 引 当 金	242,612
仮 払 金	2,872,295	固 定 負 債	24,820,225
貸倒引当金(短期)	△ 756,000	退 職 給 付 引 当 金	23,250,293
固 定 資 産	159,136,775	役 員 退 職 給 与 引 当 金	1,569,932
有 形 固 定 資 産	66,017,384	負 債 合 計	378,056,080
建 物 及 び 附 属 設 備	79,827,488	(純 資 産 の 部)	
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 60,522,339	組 合 員 資 本	395,262,487
	19,305,149	出 資 金	519,891,200
車 両 運 搬 具	1,235,310	剰 余 金	△ 124,628,713
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 1,235,308	当 期 未 処 理 損 失 金	124,628,713
	2	(うち当期損失金)	(52,592,549)
器 具 備 品	186,669,621		
同 減 価 償 却 累 計 額	△ 167,470,288	純 資 産 合 計	395,262,487
	19,199,333		
土 地	27,512,900	負 債 ・ 純 資 産 合 計	773,318,567
無 形 固 定 資 産	3,179,391		
ソ フ ト ウ ェ ア	357,501		
電 話 加 入 権	2,821,890		
そ の 他 の 固 定 資 産	89,940,000		
関 係 団 体 出 資 金	62,865,000		
長 期 保 有 有 価 証 券	25,000		
差 入 保 証 金	27,050,000		
資 産 合 計	773,318,567		

2 損益計算書

損 益 計 算 書
自2025年3月1日 至2026年2月28日

(単位:円)

科 目	金	額
供給事業		
供給高	1,492,709,900	
供給値引	11,447,371	1,481,262,529
供給原価		
期首商品棚卸高	102,671,951	
仕入高	1,239,520,323	
期末商品棚卸高	202,740,214	1,139,452,060
供給剰余金		341,810,469
その他の事業収入		
共済受託手数料収入	15,508,649	
供給事業手数料収入	397,014	
不動産賃貸収入	581,820	
その他手数料収入	59,253,157	75,740,640
事業総剰余金		417,551,109
事業経費		
人件費	288,781,657	
物件費	202,554,706	491,336,363
事業損失金		73,785,254
事業外収益		
受取利息	391,812	
受取配当金	11,715	
雑収入	7,508,764	
出資金整理益	16,380,500	24,292,791
事業外費用		
雑損失	1,913,534	1,913,534
経常損失金		51,405,997
特別損失		
固定資産除却損	17	
その他特別損失	0	17
税引前当期損失金		51,406,014
法人税等		1,186,535
当期損失金		52,592,549
当期首繰越損失金		72,036,164
当期未処理損失金		124,628,713

3 損失処理案

2025年度 損失処理案

大阪公立大学生生活協同組合

(単位：円)

項 目	金 額
I 当期末処理損失金	<u>124,628,713</u>
II 次期繰越損失金	124,628,713

4 個別注記事項

この決算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成されています。

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法は以下のとおりです。

① 棚卸資産の評価基準および評価方法

書籍・購買（商品）	売価還元法による原価法
食堂（食材）	最終仕入原価法による原価法
貯蔵品	最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法は以下のとおりです。

① 有形固定資産 定率法

1998年4月1日以後に取得した建物及び2016年4月1日以後に取得した建物附属設備・構築物については定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物	7年～50年
建物附属設備	3年～18年
車両運搬具	2年～7年
器具備品	2年～20年

② 無形固定資産 定額法 ソフトウェアは利用期間（5年）に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準は以下のとおりです。

① 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権は法人税法に定める一括評価金銭債権に係る繰入率による繰入限度相当額を計上しています。

② 賞与引当金 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期負担額を計上しています。

③ ポイント引当金 供給促進をはかるために生協電子マネーシステムにて付与したポイントの期末における未使用残高を計上しています。

④ 退職給付引当金 退職給付会計に関する注記に掲載しています。

⑤ 役員退職給与引当金 役員の退職金に備えるため、役員報酬規則による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

当組合の収益の主な内訳は、供給高、その他事業収入です。供給高は、組合員に対する商品またはサービスの引渡時点で計上しています。その他事業収入は、組合員に対する役務提供完了時点で収益を計上しています。

(5) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

2. 損益計算書に関する注記

(1) 事業外損益の主な内訳は以下のとおりです。

①事業外収益

単位：円

受取利息		391,812	預金利息など
受取配当金		11,715	労金など受取配当金
雑収入	ミールカード利用差額	2,326,864	
	全国Web受取手数料	1,250,003	
	事業連合雑収入	939,232	
	経費戻し(課税)	847,598	各種DM代金など
	大学手数料	733,000	
	共済普及援助金	376,137	
	貸倒引当金戻入益	242,000	
	科目整理益	123,550	
	生協利用券 整理益	87,204	
	買掛金整理益	40,340	
	税還付金	11,531	
	その他	531,305	
		合計	7,508,764
出資金整理益		16,380,500	

②事業外費用

雑損失	過年度卒業アルバム収入誤計上	785,455	
	出資金整理後返還金	344,000	
	商品廃棄ロス	249,377	
	消費税精算差損	243,366	
	現預金マイナス誤差	2,767	
	その他	288,569	
		合計	1,913,534

(2) 特別損益の主な内訳は以下のとおりです。

単位：円

特別損失	固定資産除却損	17	
		合計	17

(3) 法人税等には、住民税が含まれています。

3. 退職給付会計に関する注記

(1) 採用している退職給付制度の概要

当生協では、職員の退職により支給する退職給付に充てるため、退職一時金制度、確定給付型企業年金制度を採用しています。

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期における退職給付債務（退職一時金制度は簡便法による期末自己都合退職要支給額、企業年金制度は簡便法による直近の責任準備金を採用）及び年金資産の見込額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	20,835,340円
退職給付費用	4,540,457円
退職給付の支払額	△3,395,400円
年金制度への拠出額	△2,808,000円
他生協からの移籍受入額	4,077,896円
退職給付引当金の期末残高	<u>23,250,293円</u>

(3) 退職給付債務および年金資産と退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	63,818,228円
年金資産	△40,567,935円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>23,250,293円</u>
退職給付引当金	<u>23,250,293円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>23,250,293円</u>

(4) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	4,540,457円
----------------	------------

(5) 企業年金基金制度について

このほかに、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主による総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

なお、複数事業主制度に関する事項は以下の通りです。

【第1年金制度】

①制度全体の積立状況に関する事項

年金時価資産額	48,501,865,213円	(2026年2月末日)
数理債務	34,927,811,000円	(2025年3月末日)
差引額	13,574,054,213円	

②制度全体に占める当生協の掛金割合 (2026年2月分) 0.03563%

③補足説明

- 1) 基準日時点の数理債務は今後の加入者の増減と給付支給の状況により変動します。
- 2) 過去勤務債務残高はありません。
- 3) 2024年度の繰越剰余金は12,051,499,953円です。内訳は、2024年3月31日基準の財政再計算結果を反映した別途積立金11,985,877,479円と剰余金相当額の累計額65,622,474円の合計額となります。

4. 関連当事者との取引に関する注記

組合

単位：円

種類	法人等の名称	資本金または出資金	議決権割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
関連法人	大学生協 事業連合	4,871,140,000	直接 0.52%	仕入先 役員兼任 1名	商品仕入	1,188,007,304	前渡金	0
					業務委託	37,741,219	買掛金	74,222,159
					経費仕入	32,704,771	未払金	42,013,662
					NR-G使用料	15,768,990	未収金	32,069,962

2025年度決算関係書類の附属明細書

1 組合員資本の明細

単位：円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
組 合 員 出 資 金	495,372,800	112,536,200	88,017,800	519,891,200	
当 期 未 処 分 剩 余 金	△ 72,036,164	0	52,592,549	△ 124,628,713	
合 計	423,336,636	112,536,200	140,610,349	395,262,487	

2 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(その他固定資産に計上された償却費の生ずるものを含む)

単位：円

資 産 の 種 類	期首帳簿 価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末帳簿 価額	減価償却 累計額	期末取得 原価
建 物 及 び 附 属 設 備	8,104,712	12,997,000	7	1,796,556	19,305,149	60,522,339	79,827,488
車 両 運 搬 具	2	0	0	0	2	1,235,308	1,235,310
器 具 備 品	13,874,140	10,226,837	10	4,901,634	19,199,333	167,470,288	186,669,621
土 地	27,512,900	0	0		27,512,900		
有形固定資産計	49,491,754	23,223,837	17	6,698,190	66,017,384	229,227,935	267,732,419
ソ フ ト ウ ェ ア	461,400	250,000	0	353,899	357,501		
電 話 加 入 権	2,821,890	0	0	0	2,821,890		
無形固定資産計	3,283,290	250,000	0	353,899	3,179,391		
合 計	52,775,044	23,473,837	17	7,052,089	69,196,775		

(注) 主な増減の内容は以下の通りです。

1. 器具備品の増加及び減少は、阿倍野リンク改装の入れ替え、食堂メニューサイネージ及び飯盛り機の導入に伴うものです。

3 関係団体等出資金の明細

単位：円

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
関 係 団 体 出 資 金					
全国大学生協連	11,305,000	0	0	11,305,000	
大学生協事業連合	50,440,000	0	0	50,440,000	
大阪府生協連合会	500,000	0	0	500,000	
日本コープ共済連	100,000	0	0	100,000	
小 計	62,345,000	0	0	62,345,000	
そ の 他					
大阪シティ信用金庫	200,000	0	0	200,000	
近畿労働金庫	320,000	0	0	320,000	
小 計	520,000	0	0	520,000	
合 計	62,865,000	0	0	62,865,000	

4 引当金の明細

単位：円

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
貸倒引当金	998,000	0	242,000	756,000	洗替による減少
賞与引当金	5,321,500	5,560,200	5,321,500	5,560,200	目的使用
ポイント引当金	258,555	0	15,943	242,612	洗替による減少
役員退職給与引当金	1,311,345	258,587	0	1,569,932	

(注) 退職給付引当金の明細については4.個別注記事項3.退職給付会計に関する注記を参照してください。

5 事業経費の明細

単位：円

科 目	金 額
1. 人件費	
役員報酬	9,356,670
職員給与	72,399,057
定時職員給与	172,726,583
退職給付費用	4,540,457
法定福利費	21,556,455
厚生費	2,383,648
役員退職給与引当金繰入額	258,587
賞与引当金繰入	5,560,200
人件費合計	288,781,657
2. 物件費	
教育文化費	421,323
広報費	9,295,775
消耗品費	33,826,974
物流費	2,307,168
車両運搬費	3,015,343
施設維持管理費	12,327,340
減価償却費	7,052,089
賃借料	5,368,543
水道光熱費	27,848,759
保険料	1,313,640
委託料	43,684,734
研修採用費	1,429,016
調査研究費	449,835
会議費	1,583,308
諸会費	6,323,546
渉外費	72,154
租税公課	1,203,100
通信交通費	6,849,489
雑費	62,532
寄附金（雑費処理）	1,002,038
事業連合委託費	37,118,000
物件費合計	202,554,706
事業経費合計	491,336,363

事業経費の明細の役員退職引当金繰入額に外部積立金費用を含めて計上しています。

6 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業は供給のみのため事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細は、損益計算書および事業経費の明細と同じです。

7 キャッシュ・フロー計算書

自 2025年3月1日
至 2026年2月28日

間接法

単位：円

I 事業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期剰余金 (+)	△ 51,406,014
減価償却費 (+)	7,052,089
貸倒引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 242,000
賞与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	238,700
退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	2,414,953
役員退職給与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	258,587
受取利息及び受取配当金 (-)	△ 403,527
固定資産除却損 (+)	17
供給債権の増加 (-)・減少 (+) 額	24,198,259
棚卸資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 100,326,263
前渡金の増加 (-)・減少 (+) 額	100,000,000
その他流動資産の増加 (-)・減少 (+) 額	23,881,546
仕入債務の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 26,880,841
未払消費税等の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 7,390,000
未払金・未払費用の増加 (+)・減少 (-) 額	36,234,790
前受金・預り金等の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 36,606,058
ポイント引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 15,943
小 計	△ 28,991,705
利息及び配当金の受領額 (+)	403,527
法人税等の支払額 (-)	△ 1,119,935
事業活動によるキャッシュフロー	△ 29,708,113
II 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 23,473,837
投資活動によるキャッシュフロー	△ 23,473,837
III 財務活動によるキャッシュフロー	
組合員出資金の増加 (+)・減少 (-) 額	24,518,400
財務活動によるキャッシュフロー	24,518,400
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 28,663,550
V 現金及び現金同等物期首残高	320,373,818
VI 現金及び現金同等物期末残高	291,710,268

(注) 現金及び現金同等物の範囲

単位：円

項 目	期 首	期 末
現金及び預金	320,373,818	291,710,268
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0	0
現金及び預金同等物	320,373,818	291,710,268

8 主要な事業に係る資産及び負債の内容その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な資産の内容

① 現金預金の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現 金	11,760,659	15,903,031	4,142,372
	当座預金	68,626,125	50,500,995	△ 18,125,130
	普通預金	239,987,034	225,306,242	△ 14,680,792
合 計		320,373,818	291,710,268	△ 28,663,550

② 供給未収金の明細

イ. 内訳

単位：円

相 手 先	金 額
供給未収金（公費・私費）	49,040,428
ECサイト未収金（クレジット分）	7,541,800
ECサイト未収金（コンビニ払い分）	1,363,000
電子マネー（クレジットチャージ）	12,653,000
電子マネー（コンビニチャージ）	158,000
クレジット未収金	4,025,078
Paypay	607,406
ヤマトコレクト	300,000
合 計	75,688,712

ロ. 回収状況

単位：円

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
57,779,596	431,191,892	439,931,060	49,040,428	89.97%

（注）公費・私費未収金のための回収率です。

③ 有価証券の明細

単位：円

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
長期保有有価証券	株券（大阪全旅協）	25,000	25,000	0
合 計		25,000	25,000	0

④ 商品および貯蔵品の明細

単位：円

科 目	内 訳	金 額
商 品	一般商品（物品）	163,027,416
	書籍	36,060,524
	食材	3,644,672
	サービス	7,602
	合 計	202,740,214
貯 蔵 品	未使用レターパックライト	1,290,000
合 計		1,290,000

⑤ 立替金の明細 単位：円

区 分	金 額
事業連合立替金	66,000
入学準備説明会クーポン券	12,484
その他	4,279
合 計	82,763

⑥未収消費税等の明細 単位：円

区 分	金 額
未収消費税	7,236,700
合 計	7,236,700

⑦前払費用の明細 単位：円

区 分	金 額
2026年度管財保険料	202,840
合 計	202,840

⑧未収金の明細 単位：円

内 訳	金 額
大学生協事業連合	33,011,962
図書券・図書カード	12,040
自販機2月分手数料	84,240
ゆうちょ振替口座廃止残高	5,758
合 計	33,114,000

⑨仮払金の明細 単位：円

区 分	金 額
雇用保険料一括納付	2,870,449
その他	1,846
合 計	2,872,295

⑩ 差入保証金の明細 単位：円

差 入 先	金 額
大阪法務局（宅建業供託金）	15,000,000
(株) ジューティービー（提携店営業保証金）	6,000,000
アサヒセキュリティ（営業保証金）	5,000,000
全国旅行業協会（旅行業弁済業務保証金）	900,000
日本図書普及株式会社（図書カード機貸与保証金）	60,000
総合警備保障差入保証金	50,000
日本図書普及株式会社（図書券加盟店加入金）	40,000
合 計	27,050,000

(2) 主要な負債の内容

① 買掛金の明細

単位：円

相手先	金額
大学生協事業連合	74,222,159
QGケア (クイックガレージ)	523,512
セカンドテーブル	495,000
マウスコンピュータ	438,751
パナソニック (カスタマイズ)	362,637
Amazon	343,329
アズワン	279,587
三和食品	169,695
その他	2,174,585
合計	79,009,255

② 未払金の明細

単位：円

相手先	金額
事業連合未払金	42,013,662
大学水光熱費	988,115
大阪ガス保守契約代	406,890
関西研修センター 会場費	275,000
スズキ自動車	153,372
その他	444,177
合計	44,281,216

③ 未払法人税等の明細 単位：円

内 訳	金 額
府民税	260,000
市民税	898,600
合 計	1,158,600

④未払費用の明細 単位：円

内 訳	金 額
職員給与未払費用	18,290,239
合 計	18,290,239

⑤前受金の明細 単位：円

内 訳	金 額
電子マネー前受金	60,664,496
旅行サービス前受金	51,489,028
TOEIC前受金	14,166,380
卒業アルバム代金	6,828,200
公務員試験対策講座	4,562,837
ミール定期券	1,540,000
PC	1,399,200
卒業記念セット	205,000
合 計	140,855,141

⑥預り金の明細 単位：円

内 訳	金 額
卒業生出資金	32,755,500
ミール返金分	19,516,709
給与控除預り金	5,264,119
住まい預り金	4,822,787
連合会奨学財団寄附金	996,375
学生生活110番預り金	135,200
大学自転車シール	28,000
預り共済掛金等	2,180
ユニセフ募金	15,504
その他	302,218
合 計	63,838,592

(3)比較貸借対照表および比較損益計算書

① 比較貸借対照表

単位:円

資産の部	2024年度	2025年度	負債・資本の部	2024年度	2025年度
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	690,356,884	614,181,792	流動負債	387,588,607	353,235,855
現金預金	320,373,818	291,710,268	買掛金	105,890,096	79,009,255
供給未収金	99,886,971	75,688,712	未払金	10,974,206	44,281,216
商品及び原材料	102,671,951	202,740,214	未払法人税等	1,092,000	1,158,600
貯蔵品	1,032,000	1,290,000	未払消費税等	7,390,000	0
前渡金	100,000,000	0	未払費用	15,362,459	18,290,239
立替金	51,798,563	82,763	前受金	195,258,915	140,855,141
未収消費税等	0	7,236,700	預り金	46,040,876	63,838,592
前払費用	0	202,840	賞与引当金	5,321,500	5,560,200
未収金	12,933,021	33,114,000	ポイント引当金	258,555	242,612
仮払金	2,658,560	2,872,295			
貸倒引当金(短期)	△ 998,000	△ 756,000	固定負債	22,146,685	24,820,225
固定資産	142,715,044	159,136,775	退職給付引当金	20,835,340	23,250,293
有形固定資産	49,491,754	66,017,384	役員退職給与引当金	1,311,345	1,569,932
建物及び附属設備	68,296,523	79,827,488			
同減価償却累計額	△ 60,191,811	△ 60,522,339			
	8,104,712	19,305,149	負債合計	409,735,292	378,056,080
車両運搬具	1,235,310	1,235,310	(純資産の部)		
同減価償却累計額	△ 1,235,308	△ 1,235,308	組合員資本	423,336,636	395,262,487
	2	2	出資金	495,372,800	519,891,200
器具備品	181,891,384	186,669,621	剰余金	△ 72,036,164	△ 124,628,713
同減価償却累計額	△ 168,017,244	△ 167,470,288	当期未処分剰余金	△ 72,036,164	△ 124,628,713
	13,874,140	19,199,333	(うち当期剰余金)	(△33,298,652)	(△52,592,549)
土地	27,512,900	27,512,900			
無形固定資産	3,283,290	3,179,391	純資産合計	423,336,636	385,262,487
ソフトウェア	461,400	357,501			
電話加入権	2,821,890	2,821,890			
その他固定資産	89,940,000	89,940,000			
関係団体出資金	62,865,000	62,865,000			
長期保有有価証券	25,000	25,000			
差入保証金	27,050,000	27,050,000			
資産合計	833,071,928	773,318,567	負債・純資産合計	833,071,928	773,318,567

② 比較損益計算書

単位:円

勘定科目	24年度実績	25年度予算	25年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高引	1,451,624,003	1,627,588,000	1,492,709,900	41,085,897	△ 134,878,100
供給値引	11,857,281	17,149,000	11,447,371	△ 409,910	△ 5,701,629
純供給高引	1,439,766,722	1,610,439,000	1,481,262,529	41,495,807	△ 129,176,471
期首商品棚卸高引	121,844,780	—	102,671,951	△ 19,172,829	—
仕入高引	1,106,802,599	1,228,967,000	1,239,520,323	132,717,724	10,553,323
期末商品棚卸高引	102,671,951	—	202,740,214	100,068,263	—
供給剰余金	313,791,294	381,472,000	341,810,469	28,019,175	△ 39,661,531
共済受託手数料収入	13,850,402	15,500,000	15,508,649	1,658,247	8,649
供給事業手数料収入	1,395,968	672,000	397,014	△ 998,954	△ 274,986
不動産賃貸収入	863,639	2,724,000	581,820	△ 281,819	△ 2,142,180
その他手数料収入	52,779,342	45,280,000	59,253,157	6,473,815	13,973,157
その他事業収入計	68,889,351	64,176,000	75,740,640	6,851,289	11,564,640
事業総剰余金	382,680,645	445,648,000	417,551,109	34,870,464	△ 28,096,891
役員報酬	9,394,727	9,668,000	9,356,670	△ 38,057	△ 311,330
職員給与	71,466,298	70,632,000	72,399,057	932,759	1,767,057
定時職員給与	148,046,403	175,239,000	172,726,583	24,680,180	△ 2,512,417
退職給付費用	4,654,037	4,536,000	4,540,457	△ 113,580	4,457
法定福利費	21,248,021	21,424,000	21,556,455	308,434	132,455
厚生費	1,410,625	1,810,000	2,383,648	973,023	573,648
役員退職引当金繰入損	263,067	708,000	258,587	△ 4,480	△ 449,413
賞与引当金繰入額	5,321,500	5,321,000	5,560,200	238,700	239,200
派遣人件費	79,677	—	—	△ 79,677	0
人件費合計	261,884,355	289,338,000	288,781,657	26,897,302	△ 556,343
教育文化費	350,625	310,000	421,323	70,698	111,323
広報費	8,519,494	7,799,000	9,295,775	776,281	1,496,775
消耗品費	20,408,296	26,443,000	33,826,974	13,418,678	7,383,974
物流費	2,281,732	2,416,000	2,307,168	25,436	△ 108,832
車輜運搬費	3,011,808	1,562,000	3,015,343	3,535	1,453,343
ポイント引当金繰入額	33,052	—	—	△ 33,052	0
施設維持管理費	9,803,523	9,351,000	12,327,340	2,523,817	2,976,340
減価償却費	5,338,182	7,429,000	7,052,089	1,713,907	△ 376,911
貸借料	4,018,711	4,470,000	5,368,543	1,349,832	898,543
水道光熱費	24,855,516	31,166,000	27,848,759	2,993,243	△ 3,317,241
保険料	1,251,240	1,232,000	1,313,640	62,400	81,640
委託料	37,081,925	38,287,000	43,684,734	6,602,809	5,397,734
研修採用費	1,605,811	1,175,000	1,429,016	△ 176,795	254,016
調査研究費	1,067,291	450,000	449,835	△ 617,456	△ 165
会議費	1,511,503	920,000	1,583,308	71,805	663,308
諸会費	6,156,592	6,680,000	6,323,546	166,954	△ 356,454
渉外費	2,357	90,000	72,154	69,797	△ 17,846
租税公課	1,174,690	791,000	1,203,100	28,410	412,100
通信交通費	6,325,795	6,141,000	6,849,489	523,694	708,489
雑費	1,047,096	1,024,000	1,064,570	17,474	40,570
事業連合委託費	35,360,000	41,700,000	37,118,000	1,758,000	△ 4,582,000
物件費合計	171,205,239	189,436,000	202,554,706	31,349,467	13,118,706
事業経費合計	433,089,594	478,774,000	491,336,363	58,246,769	12,562,363
事業剰余金	△ 50,408,949	△ 33,126,000	△ 73,785,254	△ 23,376,305	△ 40,659,254
受取利息	59,689	10,000	391,812	332,123	381,812
受取配当金	11,709	11,000	11,715	6	715
雑収入	8,816,901	6,919,000	7,508,764	△ 1,308,137	589,764
出資金整理益	12,305,000	12,000,000	16,380,500	4,075,500	4,380,500
事業外収益	21,193,299	18,940,000	24,292,791	3,099,492	5,352,791
雑損	2,979,464	120,000	1,913,534	△ 1,065,930	1,793,534
事業外費用	2,979,464	120,000	1,913,534	△ 1,065,930	1,793,534
経常剰余金	△ 32,195,114	△ 14,306,000	△ 51,405,997	△ 19,210,883	△ 37,099,997
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	7	—	17	10	17
税引前当期剰余金	△ 32,195,121	△ 14,306,000	△ 51,406,014	△ 19,210,893	△ 37,100,014
法人税等	1,103,531	—	1,186,535	83,004	—
当期剰余金	△ 33,298,652	△ 14,306,000	△ 52,592,549	△ 19,293,897	△ 38,286,549
当期首繰越剰余金	△ 38,737,512	—	△ 72,036,164	△ 33,298,652	—
当期末処分剰余金	△ 72,036,164	△ 14,306,000	△ 124,628,713	△ 52,592,549	△ 110,322,713

財産の状況…貸借対照表（たいしゃくたいしょうひょう）が表しています（20 ページ）

○皆さんから出資していただいている出資金がどのように運用されているかを報告します。

出資金…5億1,989万円で前年度と比べ約2,451万円増えています。

出資金を元に商品の仕入などの資金として使用しています。

現金・預金…昨年同期と比較して約2,866万円減少しています。

供給未収金…主に大学（教員・研究室など）への販売分で、代金が未回収の残高です。大学に対しては購入の翌月にまとめて代金をお支払いいただいています。また、クレジットカードでのご利用分もこちらに計上します。昨年同期より2,419万円減少しています。

商品…売店の在庫や、食堂の食材です。前年同期より約1億円増加しています。昨年度に比べ、新入生向けノートパソコンの仕入時期が期をまたぐようになったため、増加しています。

前渡金…全体の9割以上の商品・材料を仕入れしている大学生協事業連合に対して、商品等代金を前渡しするものです。前期末の残高は1億円でしたが、2026年1月の支払代金（新入生向けノートパソコンの仕入代金）に充当したため、年度末の残高はありません。なお、これは預金などではなく、将来支払うべき金額を先に支払う性格のお金です。

有形固定資産…森之宮キャンパス開設に伴う資産取得などのため、残高は増加しています。

無形固定資産…システムなどの資産を計上しています。今期1件新規導入がありました。

未処理損失金…今期も赤字決算のため、昨年度より増加し約1億2,462万円の累積欠損となります。

損益の状況…損益計算書が表しています（21 ページ）

○生協店舗の売上、経費、利益などの様子を報告します。

供給高…14億9,270万円で、昨年度より2.8%増えています。

供給剰余金…3億4,181万円で、昨年度より8.9%増えています。

手数料収入…約7,574万円で、昨年度より685万円増えています。

人件費…昨年度に比べ10.3%増えています。また予算比では0.2%減っています。

物件費…昨年度に比べ18.3%増えています。また予算比では6.9%増えています。

経常剰余金…事業に関わる部分での結果は、約5,140万円の赤字になりました。

特別利益・損失…会計上必要な処理のための、損（マイナス）・益（プラス）です。

今期は固定資産を廃棄する処理で17円の特別損失を計上しました。

法人税等…赤字ですが法人住民税として118万円を支払います。

当期剰余金…最終的に2025年度は約5,259万円の赤字になりました。

監査報告書 (監事より報告します)

- ◎ この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

監査報告書

私たち監事は、大阪公立大学生生活協同組合定款第35条に基づき、2025年3月1日から2026年2月28日までの2025年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、理事の職務執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他組合の業務の適正を確保するために必要な体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）の構築・運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

なお、昨年度に引き継ぎ理事会出席などをオンラインで行う方法といたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2026年4月27日

大阪公立大学生生活協同組合

特定監事

小形 健介



監事

松原 浩

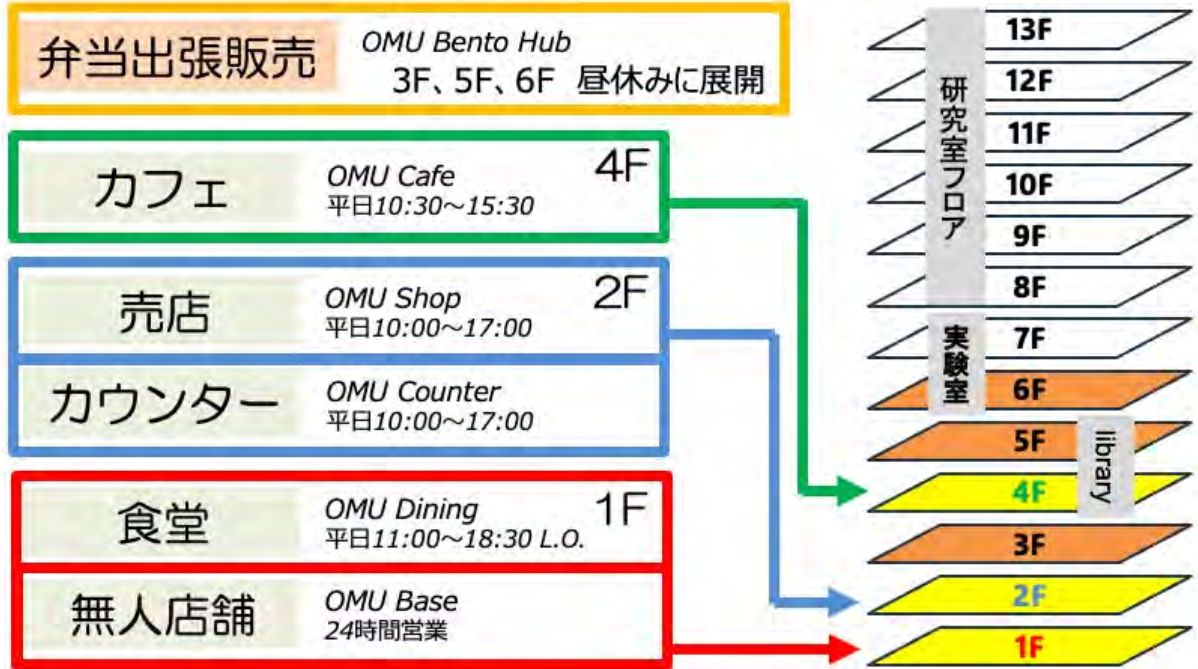


監事

西岡 孝晋

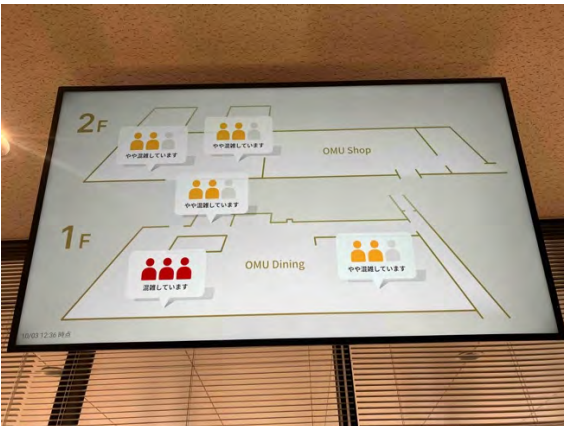


森之宮キャンパス 開設店舗

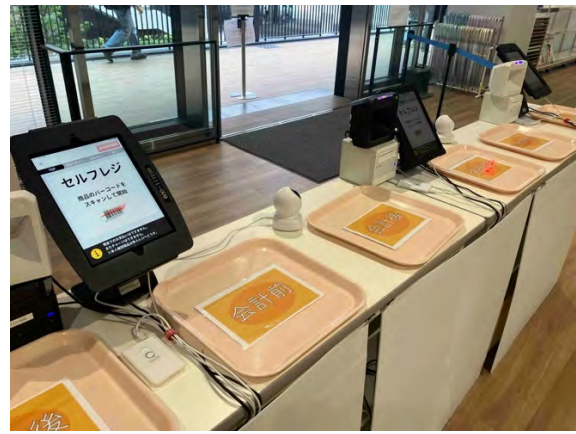


Copyright ©OSAKA Metropolitan University Co-op All Right Reserved.

2



1階食堂 OMU Dining 混雑状況の可視化 サイネージでお知らせ



2階 OMU Shop セルフレジを6台設置、OMU Bento 販売の温蔵ショーケースも設置



1階 OMU Base 大学生協初のウォークスルー型無人店舗



4階 OMU Café いつも大盛況
焼きたてパンとドリンクを販売

テイクアウト販売拠点 OMU Bento Hub
大学生協初のモバイル決済で予約OK

学生組織活動報告

○生協学生組織として、生協組織部「かりふらわー」が活動しています。



2025年3月 新入生説明会@杉本・中百舌鳥

参加者数：267組（2日間合計）

新入生の不安が少しでも解消されるよう、キャンパスライフ（履修登録やサークルなど）について学生目線でお話しました。

2025年2月 ウェビナー新入生説明会

参加者数：54人

説明会はオンラインでも行いました。

少し早い時期でしたが、いろいろな質問も頂きました。



2025年3月 友だちフェスタ@杉本

参加者数：のべ33人（2日間合計）
毎年恒例の人気企画。会場は雑談やジュエスチャーゲーム等で盛り上がり、新入生同士の仲も深まっていました。



2025年7月 七夕企画@杉本

杉本北・南両食堂で開催。
200人もの方に短冊を書いて頂きました。生協への願いもたくさん頂きました。



景品・参加賞あり！

1項目から参加OK！

健康フェスタ

健康チェックしませんか？

体験内容
 体組成計、飲酒体験ゴーグル、アルコールパッチテスト、握力、血圧計、体脂肪計、スキンチェッカー

11.4(水) 11.7(金)

時間 11:30~13:00

場所 森之宮キャンパス 2F食堂(売店横)

主催: 生協組織部かりふらわー
 共催: TFTサークル「ラタマル」



2025年11月 健康フェスタ@森之宮

参加者数：のべ59人（2日間合計）

はじめて森之宮キャンパスでイベントを開催しました。また、TFTサークルフタマルと共同開催でした。

ベジチェック・アルコールパッチテストと飲酒体験ゴーグル・握力測定ランキングなどを行い、多くの方に楽しんで頂くことができました。

【ベジチェックとは？】

推定野菜摂取量を見える化します

手のひらをセンサーに約30秒押しあてるだけで、簡単に推定野菜摂取量を測定できる機器です。

皮膚のカロテノイド量を非侵襲で測定し、野菜摂取レベル(0.1~12.0の120段階)と野菜摂取量の推定値(g、段階表示)を表示します。





2025年12月 2025 関西北陸ブロック UNIV EXPO

12月13日に国立京都国際会館で開催された「2025 関西北陸ブロック UNIV EXPO」に組織部から5名が出展参加いたしました。他大学の生協学生委員と交流を深め、自大学生協の活動について省察するよい機会となりました。学んだことは今後の企画運営に活かしていきます。



2026年2月 推薦合格者向け入学準備説明会

参加者数：147組（221名）
 推薦合格者の方を対象に森之宮キャンパスで開催しました。
 TFT サークルフタマルや学生自治会と協力し、運営しました。
 また、説明会後に食堂で行った個別ブース相談会ではたくさんの新入生や保護者の方が声を掛けてくださり、新生活への不安や理趣についての悩みなど多くの相談に乗らせて頂きました。
 (3/14-15にも開催)



これからの活動にもご期待ください！

生協組織部かりふらわー

学内の学生諸団体との連携

○さまざまな学内学生団体と連携し、学生支援活動を広げています。

【TFT サークル フタマル】

公立大生協の各食堂で年4回提供する TFT メニューの考案や、入学準備説明会での食堂・ミールパスの説明でご協力頂いています。

夏のごちそうフェア

7/21～7/25
TFTバンバンジー風冷やし中華



¥ 440円(税込)
※寄付金20円を含む

大阪公立大学生協×TFT×フタマル

夏のごちそうフェア

7/28～8/1
TFT甘辛タコライス風丼



¥ 561円(税込)
※寄付金20円を含む

大阪公立大学生協×TFT×フタマル

TFT秋の海鮮中華丼



561円(税込)

11月24日(月)～11月28日(金)

具材たっぷりの海鮮丼!!
中華風で食べ応えのある1品です!

1食につき20円の寄付金が含まれており、
聴属途上国の子どもの給食費支援につながります。

1/19(月)～1/23(金)

心も体もあつたまる!



TFTあつたか味しみおでん

¥ 297(税込)
寄付金20円を含む

【環境部 エコロ助】

リ・リパック（リサイクル可能なお弁当容器）の回収で長年ご協力頂いています。森之宮キャンパスに設置した回収箱の制作や、リ・リパック回収紹介動画を作成して頂きました。



【大阪公立大学 学生自治会】

森之宮キャンパス開設時から、森之宮キャンパスでの学生生活を盛り上げるため、さまざまな協業を行っています。新入生向け入学準備説明会の運営支援（キャンパスツアー実施）や教科書購入説明会・履修登録相談会（2026年度実施）の共催など行ってきました。



2025年度理事会 主要議題

第1回 2025年5月26日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協食堂)

<審議事項>

- 【1】 代表理事の選定
- 【2】 理事長、専務理事の互選
- 【3】 理事長・専務理事に事故があったときにその職務を代行する順序の決定について

<報告事項>

- 【1】 理事会出席手当のお支払い方法について
- 【2】 理事会開催計画について
- 【3】 理事会議事録の押印代行について

第2回 2025年6月16日

(中百舌鳥キャンパス 生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス準備報告

<審議事項>

- 【1】 後期からの杉本キャンパス福利厚生施設について
- 【2】 嘱託・定時職員夏季一時金の支給について
- 【3】 定時職員の時給改定について
- 【4】 2025年度役員報酬の決定について
- 【5】 厨房機器の導入について

第3回 2025年7月22日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス準備報告

<審議事項>

- 【1】 育児・介護休業等規程改定及び就業規則・給与規程改定について
- 【2】 定時職員夏期手当の支給について
- 【3】 経費執行の承認について
- 【4】 人事について

第4回 2025年9月22日

(森之宮キャンパス 2階食堂ホール)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス準備報告

<審議事項>

- 【1】 定時職員時給の改定について
- 【2】 人事について

第5回 2025年10月28日

(中百舌鳥キャンパス 生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 森之宮キャンパス開設報告

<審議事項>

- 【1】 大学生協連通常総会代議員について

第6回 2025年11月25日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 2025年末一時金交渉について

<協議事項>

- 【1】 新給与キャリア制度導入に伴う諸規程の改定について
- 【2】 新役員報酬制度と役員報酬規則細則の改定について

<審議事項>

- 【1】 日本コープ共済連臨時総会代議員について

第7回 2025年12月22日

(森之宮キャンパス 組合員事務所)

<報告事項>

- 【1】 活動報告・決算報告・事業連合報告
- 【2】 新学期準備状況報告

- 【3】 2026年3月食堂価格の改定について

<審議事項>

【1】新給与キャリア制度導入に伴う諸規程の改定について

【2】新役員報酬制度と役員報酬規則細則の改定について

【3】嘱託・定時職員冬季一時金について

第8回 2026年1月27日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

【1】活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】新学期準備状況報告

<審議事項>

【1】就業規則の改定について

【2】全国制度「生協役員賠償責任保険」の加入申込について

【3】人事について

【4】一部店舗の営業時間変更について

第9回 2026年2月16日

(森之宮キャンパス 204 会議室)

<報告事項>

【1】活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】新学期準備状況報告

<審議事項>

【1】2026年度予算案について

【2】2026年度総代会について

【3】就業規則の改定について

【4】人事について

第10回 2026年3月23日

(杉本キャンパス 旧教養地区生協会議室)

<報告事項>

【1】活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】新学期準備状況報告

<審議事項>

【1】2026年度通常総代会について

【2】『内部統制の整備に関する基本方針』に基づく2025年度総括と2026年度の行動計画について

【3】ICカード利用規則並びにミールパス利用細則の改定について

第11回 2026年4月28日

(中百舌鳥キャンパス 生協会議室)

<報告事項>

【1】活動報告・決算報告・事業連合報告

【2】新学期利用状況報告

<審議事項>

【1】2026年度通常総代会の諸事項について

【2】2026年度借入金最高限度額決定について

【3】他団体通常総会の代議員選出及び役員の派出について

【4】給与・退職金体系移行に関する取扱規程の改定について

たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）のご報告

2025年度は、全国134大学 399名の学生に4,747万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援する
たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）に取り組んでいます

■2025年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等 からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費 合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(万円)
大阪公立大生協		50,000	50,000	4	43

本学では6名審査を行い、4名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2025年度(2024年10月～2025年9月)の期間における集計値です

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計54名が給付を受けました

奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

ありがとうございました。ご支援のおかげで学費の支払いにあてることができました。これからも学業に精一杯努力していこうと思います。

本当にありがとうございます。大学で生協ショップで助け合い募金箱を見て、顔も見知らぬ相手のために募金をしてくださる方がいることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。私も、大学を卒業しいつか生活に余裕が出来れば皆様のように直接的な援助を惜しまない人になりたいと思います。(全国で給付を受けた学生より)

Web応募システムの運用を始めました

申請や審査中の書類の追加提出が早く簡単に行えるように、システムの改修を行いました。

これにより応募から給付金支払いまでの期間が短縮しております。また応募する学生の負担も軽減されているものと思われます。今後さらに学生が応募しやすいようにシステムの改良を重ねていく予定です。

寄付について、多くの生協からご協力いただいています

2025年度は、全国の個人・企業の方々も含め約2,665万円のご寄付を賜りました。

寄付に関しては、130生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。

賛助会員について

2025年度は新たに16生協が大学団体賛助会員Ⅱにご加入くださいました。

また59名の方々に新規で個人賛助会員にご加入いただきました。

個人賛助会員は1口500円から加入でき、年1回賛助会費をいただいております。

いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

[個人賛助会員・寄付はこちら](#)⇒



たすけあい奨学制度（大学生協学業継続奨学制度）とは

◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ
奨学金12万円(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。

◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。

当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため
寄付活動に取り組んでいます。

◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。

当生協組合員以外の学生も応募可能です。(留学生は組合員のみ)



[奨学財団HP](#) ↑

第二号議案

2026年度事業計画及び予算決定の件

2026年度活動方針（案）

『森之宮キャンパス福利厚生事業運営を軌道に乗せます』

『収支均衡達成に向け、あらゆる取り組みを行います』

森之宮キャンパス福利厚生事業運営を軌道に乗せます

これからの基幹となる森之宮キャンパス福利厚生事業

2025年9月24日に開設された森之宮キャンパスは、大阪公立大学生協としても今後の事業を牽引する基幹キャンパスとなります。

森之宮キャンパスでの生協事業が、新しく大阪公立大学に通う学生の皆さんの最初の接点であり、その後の学生生活がより豊かになるよう、また存分に大学生協をご利用頂くきっかけになるように「お迎えする」事が大事になります。

公立大受験に向けて、合格から入学までの準備期間、入学後の新しい生活、それぞれの場面で大学生協の存在をアピールし、「安心して大阪公立大学の生活を過ごして頂く」ための活動を進めていきます。

また、これらの活動を通じて、事業的にも組合員の皆さんの利用をより結集し、基幹キャンパスとして大阪公立大学生協全体の損益に貢献する必要があります。

具体的には、「食を中心とした学生生活支援」を主軸に据え、昼食需要をいかにスムーズに提供できるかを引き続きテーマとします。

また、入学準備時期に展開する「学びの支援」、具体的には個人用PCの販売・サポート・活用講座を各学部・学域の特徴を加味しながらおすすめする「安心な学びの提案」を強力に進めます。

ワクワクして頂ける森之宮キャンパスの生協店舗を目指して

森之宮キャンパスでは、さまざまな「新しい仕組み」を積極的に導入し、利用者にワクワクして頂ける「少し先の生協店舗のあり方」を意識した店舗運営を目指しています。「少し先」を実証し、その結果を全国の大学生協に役立てて頂く「チャレンジ」を引き続き続けていきます。

また、大阪公立大学が進める「スマートキャンパス」の推進に合わせ、大学生協電子マネーやミールパスなどを活用し、大学生協が「最も使いやすいインフラ」になれるよう、大学生協アプリの活用や混雑状況のリアルタイム可視化、無人店舗の利用推進などを進めていきます。

森之宮キャンパスで組合員の皆さんと目指したいこと

昨年に引き続き、新しい森之宮キャンパスで学ぶ皆さんをサポートできるよう、大学生協では組合員

の皆さんといろいろなことを目指したいと考えています。

学生組合員の皆さんと盛り上げるキャンパス

生協組織部では森之宮キャンパスでの活動を展開し、特に入学準備説明会開催などを皮切りに「不安を取り除き、安心して大阪公立大での大学生活をスタートさせる」活動を強化します。

また、学生諸団体とは新歓期などテーマ毎に協力関係を深め、皆さんと協力して森之宮キャンパスを盛り上げます。

持続可能な開発目標（SDGs）に取り組むキャンパス

大阪公立大学ではすでに持続可能な開発目標（SDGs）への取組を進められていますが、森之宮キャンパスでも広範にわたって取り組まれます。

大阪公立大学生協でも、特に環境に対する取組を中心に取り組んで参ります。

オリジナルマイボトルの販売・リサイクル容器による OMU Bento（テイクアウト弁当）の販売と回収推進・バイオマスメラミン食器の採用など、組合員の皆さんに「考えるきっかけ」を提供します。

これらの取組を通じて、大阪公立大学生協は「学生生活を支えるインフラ」に加え、「学生生活をデザインする存在」を目指します。

収支均衡達成に向け、あらゆる取組を行います

累積欠損解消を進めるために

2025 年度決算では新キャンパス準備などもあり赤字となってしまいました。累積欠損は 1 億円を超過してしまい、これから累積欠損をいかに減らしていくかが大きな経営課題となります。

将来の累積欠損解消に向け、まず 2026 年度は収支均衡を達成するためにあらゆる取組を行います。

前述の通り、まずは基幹キャンパスとなる森之宮キャンパスでの事業で収益の最大化を目指します。

「食」と「学び」を支える事業を基軸に据え、多くの学生組合員が毎日旺盛に利用する「食」の事業と、新入学準備を起点とした「学び」を支える事業を活発に進めます。

既存キャンパスの環境変更に合わせた対応

20205 年秋の森之宮キャンパス開設に伴い、共通教育を担っていた杉本・中百舌鳥両キャンパスは大幅な学生人口減になっています。

それに伴い、2025 年度後期の杉本・中百舌鳥両キャンパスの生協店舗運営は非常に厳しくなりました。例えば、杉本キャンパス食堂の利用客数は約 70%の減少となっています。

組合員の皆さんにご不便をお掛けする形になりますが、店舗再編、営業時間の見直しなどを進めさせて頂き、持続可能な運営を模索しています。

一方で、在校生の皆さんにとっては食堂など「今までより昼食時に利用しやすくなる」ことも確かです。今までは混雑のためご利用を避けていた皆さんにもアピールし、多くの方にご利用頂く事ができる

ようにします。

公大高専の中百舌島移転に向けて

2027年4月には、大阪公立大学工業高等専門学校が中百舌島キャンパスに移転されます。

それに備え、本総代会では定款の改定を提案しています。これは高専の学生・教職員の皆さんも生協にご加入頂く事ができるようにするものです。

定款改正の後、今秋からまず在校生の皆さんに生協のご案内を差し上げる予定です。

高専生の皆さんにどのように利用頂くか、高専事務局とも協議しながら準備を進めます。

「大学生協アプリ」と「大学生協キャッシュレス」で便利にご利用を

2023年1月から稼働した「大学生協アプリ」「大学生協電子マネー」は、ようやく安定稼働が実現し、大学生協をご利用頂く際の「インフラ」と位置づけています。

教科書購入の際には「大学生協電子マネー」での決済をお願いし、ポイント付与によって還元策を実施しています。

また、食堂などの利用は「大学生協電子マネー」に加え、定期券式の「ミールパス」も展開し、新入生の5人に1人の方にご利用頂いています。

また、「ミールパス」が利用できる店舗も、食堂（テイクアウト弁当・焼きたてパン販売も含む）に加え、生協売店（コンビニ）の食品全般にもご利用頂く事ができるようにしました。

「大学生協電子マネー」をご利用頂く際には「大学生協アプリ」をご利用頂きます。営業時間ページの強化など改善を進め、より使いやすいアプリを目指しています。

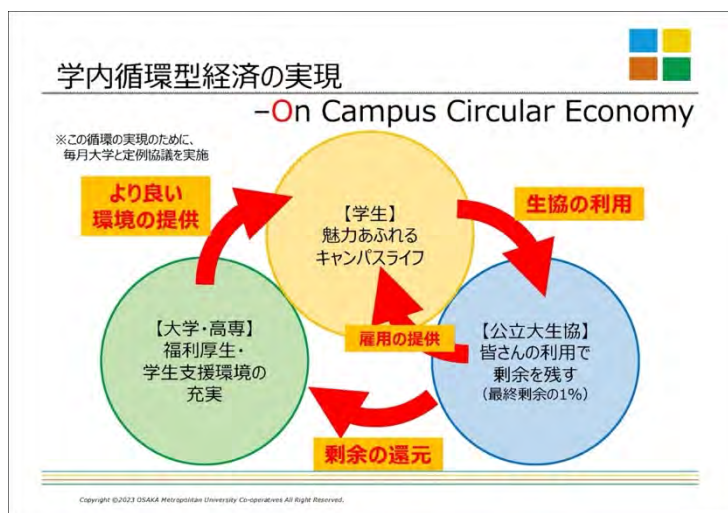
また、大学公式アプリ「OMU+」からもワンタップで大学生協アプリにアクセスできる、全国で初めての機能を搭載して頂いています。

大学生協アプリに搭載されている「ミールパス」や「大学生協電子マネー」を便利にご利用頂くことで、より使いやすい店舗を目指します。

「包括協定」をもとに、大学生協のこれからの役割を考えます

これらの運営方針は、2021年12月に締結した「公立大学法人大阪と大阪市立大学生活協同組合及び大阪府立大学生活協同組合の包括的な相互協力に関する協定書」（包括協定）をベースとして取り組んでいるところです。

包括協定に基づき大学生協が各キャンパスで役立つことができることを大学と共に考え、大学生協が経営的にも成立し、大学に還元していく「学内循環型経済」の実現を引き続き目指します。



2026年度予算・事業計画（案）

損益予算案

（単位：千円）	内容	2026年度予算	2025年度実績	対比(%)
供給高	組合員・大学の利用金額	1,579,059	1,492,709	+5.8
供給剰余	上記の利用による粗利益	392,400	341,810	+14.8
GPR	供給高に占める剰余割合	24.90	22.90	+8.7
その他収入	住まい紹介などの手数料	57,808	59,253	▲ 2.4
事業総剰余	収入の総額	450,208	417,551	+7.8
総経費	人件費や物件費	470,542	491,336	▲ 4.2
事業剰余金	事業での利益	▲ 20,334	▲ 73,785	▲ 72.4
経常剰余金	事業外を含んだ剰余	3,021	▲ 51,405	
税引前剰余	税金支払前の利益	3,021	▲ 51,406	

供給高は25年度から8,635万円上乗せの15億7,905万円を予算化しました。これは、今年度からフル運用する森之宮キャンパスの利用、特に「昼食」を中心とした「食」の利用と「学び」支援を中心とした新学期事業の大幅な伸張を計画したものです。

供給剰余も5,059万円上乗せの3億9,240万円を予算化します。昨年度に引き続き、比較的GPRの高い食の分類が伸張することを想定しているため、供給高より増加率が高くなっています。

手数料収入は住まい紹介や、各種専門学校への直接申込による手数料収入、共済に関する手数料などです。また、賃貸に供している土地による不動産収入については、昨年度の一部滞納問題に関連し、条件を一部変更したため、昨年度予算から手数料収入を減少して計画しています。

事業経費について、特に物件費は森之宮新キャンパスの初期準備費用などはなくなりますので、減少する計画です。

事業剰余段階で2,033万円の赤字の予算となり、25年度決算から5,345万円の改善を予算化しています。経常剰余金段階では、収支均衡を実現すべく302万円の黒字を計画します。

<部門別予算案>

今期の予算策定においては、森之宮キャンパス統括など複数部門に渡りマネジメントをする職員の人件費を総務部で計上します。また、新学期事業は主に森之宮キャンパスが担当しているため、その供給など予算は2025年度と同様森之宮キャンパスショップで計上しています。

また、各キャンパスの住まい事業の手数料は学び事業部で計上しています。

羽曳野キャンパスの両店舗及び杉本南食堂は2025年で閉店となりましたので、昨年度実績との比較では留意が必要です。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2026年度 店舗別損益予算

2026年3月1日～2027年2月28日

	中百舌鳥SB	りんくうSB	杉本シェリー	阿倍野リンク	森之宮SB	森之宮無人	学び	中百舌鳥D	りんくうD	ペーカリー
総供給高	282,925	13,730	261,037	175,180	481,604	1,496	18,400	78,029	1,964	6,874
供給剰余金	44,463	2,831	38,704	24,377	82,789	292	6,460	42,538	1,005	3,753
供給剰余率	15.7%	20.6%	14.8%	13.9%	17.2%	19.5%	35.1%	54.5%	51.2%	54.6%
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
供給事業手数料収入	0	0	145	0	0	0	0	0	0	0
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他手数料収入	1,049	0	810	610	610	0	31,700	0	0	0
その他事業収入計	1,049	0	955	610	610	0	31,700	0	0	0
事業総剰余金	45,512	2,831	39,659	24,987	83,399	292	38,160	42,538	1,005	3,753
事業経費	33,078	3,310	38,919	22,442	38,162	1,469	13,650	35,017	2,392	3,730
人件費	28,774	3,035	30,830	18,701	34,432	0	9,030	26,078	1,597	2,812
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員給与	6,760	0	7,700	6,355	6,690	0	5,630	7,032	0	0
定時職員給与	19,510	3,000	19,440	10,300	24,362	0	2,230	18,806	1,585	2,773
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	2,504	35	3,690	2,046	3,380	0	1,050	184	0	27
厚生費	0	0	0	0	0	0	120	56	12	12
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物件費	4,304	275	8,089	3,741	3,730	1,469	4,620	8,939	795	918
教育文化費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広報費	587	0	430	120	480	0	0	325	0	0
消耗品	655	120	975	820	1,097	0	180	1,853	165	294
物流費	0	0	0	0	135	0	0	0	0	0
車両運搬費	119	0	83	0	210	0	0	20	0	0
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設維持管理費	189	47	1,080	0	154	0	0	955	69	39
減価償却費	1,154	0	623	613	47	1,109	0	659	0	55
賃借料	33	0	381	578	0	0	0	84	0	0
水道光熱費	1,044	108	2,595	1,090	1,070	360	120	4,975	561	280
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託料	420	0	612	160	390	0	4,200	0	0	250
研修採用費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査研究費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	45	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信交通費	103	0	1,265	360	102	0	120	68	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業連合委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業剰余金	12,434	▲ 479	740	2,545	45,237	▲ 1,177	24,510	7,521	▲ 1,387	23
事業外収入	0	0	395	0	0	0	0	0	0	0
事業外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常剰余金	12,434	▲ 479	1,135	2,545	45,237	▲ 1,177	24,510	7,521	▲ 1,387	23
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前剰余金	12,434	▲ 479	1,135	2,545	45,237	▲ 1,177	24,510	7,521	▲ 1,387	23
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期剰余金	12,434	▲ 479	1,135	2,545	45,237	▲ 1,177	24,510	7,521	▲ 1,387	23

大阪公立大学生協同組合

	杉本北D	アゼリア	森之宮D	森之宮カフェ	セリーゼ	本部	合計	前年実績	前年対比
総供給高	29,666	67,611	128,614	18,390	13,539	0	1,579,059	1,492,709	105.8
供給剰余金	21,792	40,111	72,463	12,449	7,153	▲ 8,780	392,400	341,810	114.8
供給剰余率	73.5%	59.3%	56.3%	67.7%	52.8%		24.9%	22.9%	
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	15,400	15,400	15,508	99.3
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	—
供給事業手数料収入	0	0	0	0	0	0	145	397	36.5
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	2,160	2,160	581	371.8
その他手数料収入	0	0	0	0	0	5,324	40,103	59,253	67.7
その他事業収入計	0	0	0	0	0	22,884	57,808	75,740	76.3
事業総剰余金	21,792	40,111	72,463	12,449	7,153	14,104	450,208	417,551	107.8
事業経費	23,437	31,507	52,409	6,865	5,177	158,978	470,542	491,336	95.8
人件費	17,759	22,937	34,668	5,323	3,299	47,379	286,654	288,781	99.3
役員報酬	0	0	0	0	0	9,388	9,388	9,356	100.3
職員給与	5,460	5,115	5,312	0	0	6,340	62,394	72,399	86.2
定時職員給与	11,149	16,702	27,712	5,287	3,260	14,036	180,152	172,726	104.3
退職給付費用	0	0	0	0	0	2,664	2,664	4,540	58.7
法定福利費	1,120	960	1,404	36	15	7,770	24,221	21,556	112.4
厚生費	30	160	240	0	24	865	1,519	2,383	63.7
役員退職引当金繰入	0	0	0	0	0	756	756	258	293.0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	5,560	5,560	5,560	100.0
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	—
物件費	5,678	8,570	17,741	1,542	1,878	111,599	183,888	202,554	90.8
教育文化費	0	0	0	0	0	310	310	421	73.6
広報費	132	0	960	0	0	4,980	8,014	9,295	86.2
消耗品	953	1,939	4,271	688	1,097	3,750	18,857	33,826	55.7
物流費	0	0	0	0	0	2,047	2,182	2,307	94.6
車両運搬費	28	0	60	0	0	1,269	1,789	3,015	59.3
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	—
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	—
施設維持管理費	1,189	1,220	720	0	188	532	6,382	12,327	51.8
減価償却費	306	47	696	55	190	432	5,986	7,052	84.9
賃借料	324	156	0	0	70	2,402	4,028	5,368	75.0
水道光熱費	2,208	4,800	10,746	439	333	3,460	34,189	27,848	122.8
保険料	0	0	0	0	0	1,232	1,232	1,313	93.8
委託料	438	60	108	360	0	35,022	42,020	43,684	96.2
研修採用費	0	300	0	0	0	160	460	1,429	32.2
調査研究費	0	0	0	0	0	453	453	449	100.9
会議費	0	0	0	0	0	1,160	1,160	1,583	73.3
諸会費	0	0	0	0	0	6,590	6,635	6,323	104.9
渉外費	0	0	0	0	0	90	135	72	187.5
租税公課	0	0	0	0	0	791	791	1,203	65.8
通信交通費	100	48	180	0	0	4,687	7,033	6,849	102.7
雑費	0	0	0	0	0	1,024	1,024	1,064	96.2
事業連合委託費	0	0	0	0	0	41,208	41,208	37,118	111.0
事業剰余金	▲ 1,645	8,604	20,054	5,584	1,976	▲ 144,874	▲ 20,334	▲ 73,785	27.6
事業外収入	0	0	0	0	0	23,080	23,475	24,292	96.6
事業外費用	0	0	0	0	0	120	120	1,913	6.3
経常剰余金	▲ 1,645	8,604	20,054	5,584	1,976	▲ 121,914	3,021	▲ 51,405	▲ 5.9
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	—
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	—
税引前剰余金	▲ 1,645	8,604	20,054	5,584	1,976	▲ 121,914	3,021	▲ 51,405	▲ 5.9
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	1,186	—
当期剰余金	▲ 1,645	8,604	20,054	5,584	1,976	▲ 121,914	3,021	▲ 52,592	▲ 5.7

単位: 千円

第三号議案

定款の一部改定の件

大阪公立大学生協同組合の定款を、以下の通り変更します。この改定は本総代会の議決を経た後に、大阪府知事の認可を得た日より施行されます。

1. 改定の内容

改定案	現行条文
(区域) 第4条 この組合の区域は、 <u>公立大学法人大阪</u> の職域とする。	(区域) 第4条 この組合の区域は、 <u>大阪公立大学</u> の職域とする。

2. 改定の理由

現在の区域である大阪公立大学中百舌鳥キャンパスに、2027年4月大阪公立大学工業高等専門学校が移転する予定です。

大阪公立大学工業高等専門学校の学生・教職員の皆さんも大阪公立大学生協の店舗を利用することが想定されるため、定款第4条の区域について、上記の通りの通り改めます。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

第四号議案

役員報酬決定の件

2026年6月～2027年5月の役員報酬および役員退任慰労金は、理事会が定める役員報酬規則にもとづいて、下記の総額の範囲で決定し支給します。

支給額や支給方法など詳細は、理事報酬及び役員退任慰労金については理事会、監事報酬については監事会の決定に委ねます。

1. 役員報酬

2026年度役員報酬のうち、退職慰労金を除くものについて次の総額を定めます。

理事（21名）の報酬 総額 1,200万円

監事（4名）の報酬 総額 25万円

理事のうち、常勤役員は1名の予定です。

この議案は、報酬総額（上限額）を定めるものであり、実際の支給額は理事会の議決（監事は監事全員の同意）において定めます。

この金額は、前年度の総代会で議決した金額と同じです。

2. 役員退任慰労金の金額

今総代会で就任予定の役員が、何らかの事由で次期総代会までに退任した場合に、退任慰労金として支払う可能性のある分も含めた総額を提案しています。

役員報酬規則にもとづき役員就任期間に対応する役員退任慰労金を支給することとし、具体的な支給金額・支給時期等については理事会に委ねます。

理事への退任慰労金 総額 1,000万円

理事長及び専務理事就任予定者（本通常総代会にて選任される役員）が次期通常総代会までに退任した場合に支払う可能性のある退任慰労金（退任しない場合は支払われない）について、上記の総額の範囲で、役員報酬規則及び役員退任慰労金規則に基づき、具体的な支給金額・支給時期等を理事会に委ねます。

この金額は、前年度の総代会で議決した金額と同じです。

なお、本通常総代会の終了時をもって退任する現理事長辻洋氏（2022年5月から理事長）に、役員報酬規則に基づき役員就任期間に対応する退職金を支給することとし、具体的な支給金額・支給時期等については理事会に委ねることとします。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

2026年度役員選挙の件

生協の運営を担う理事や監事などの役員は総代会によって皆さんから承認、選出されます。

総代会までに組合員の中から役員立候補を募り、また理事会が推薦する方を総代会に提案します。

本組合定款第18条、役員選挙規約第2条に基づき、2026年度の役員（再選を含む）を以下のように選出します。

理事（任期一年）：	学生選挙区	8名	
	教員選挙区	10名	
	職員選挙区	2名	
	全体区	1名	合計21名
監事（任期一年）：	教職員選挙区	3名	
	学生選挙区	1名	合計4名

役員選挙管理委員会のもとに役員立候補及び理事会の推薦を受け付けた結果、別紙役員候補者名簿のようになりました。本総代会において選挙を行います。

◎この議案について承認・議決された事項につき、官庁などへの届出等については、本総代会の決議の趣旨に反しない範囲で字句の修正等を新理事会に一任願います。

